

星空観察				
基本情報	人数	少人数～80名程度	対象	特になし
	班編成	特になし	場所	屋上
	活動全体で必要な時間	約30～120分	体験時間	約20～100分
※活動全体に必要な時間は、説明、時間差出発、表彰、振り返りなどを含めた目安時間				
概要	<p>自然に囲まれた施設の特徴を活かして、星空や惑星や月を眺め、宇宙空間を感じることで自然と一体となり、神秘的な感動を味わうことができる。天体望遠鏡を使ったり、外部講師を呼んで学習したり、様々な方法で観察会を開催できます。</p>			
ねらい	<p>①学校教科の支援(教科書で習うが、実際に体験できない夜活動支援) ②星空を観察する楽しみ方や魅力について学ぶ。 ③暗闇を体験し、現代生活の有難さを再確認する。</p>			
準備	施設が準備・貸し出しするもの		服装・団体が準備するもの	
	<input type="checkbox"/> HPから、概要説明シートを印刷してください <input type="checkbox"/> 天体望遠鏡※ <input type="checkbox"/> 双眼鏡※ ※団体で指導できる方がいる場合のみ貸し出します		<input type="checkbox"/> 懐中電灯と予備電池 <input type="checkbox"/> 滑りにくい運動靴 <input type="checkbox"/> 星空講師 ※必要な団体のみ <input type="checkbox"/> 団体に必要な用具 <input type="checkbox"/> 虫よけ(必要に応じて) <input type="checkbox"/> 飲みものや熱中症対策(必要に応じて)	

役割分担	<p>1) 引率責任者……………全体総括・指揮、当所職員との連絡調整、安全注意事項の説明、講師調整など                      2) 用具係……………必要用具・飲料キーパーの準備・片づけ                      3) 安全要員……………足元を照らすなどスベリや転倒の監視</p> <p>※班ごとの名簿を作成し、緊急時に備えてください(提出の必要はありません)。緊急時には事務所まで。(098) 948-1513</p>
活動	<p>1) 事前準備。懐中電灯電池や施設照明の動作確認。                      2) 集合。夜の活動は、予定開始時間に遅れないようにする。                      3) グループ分け、道具分配、移動順路の指示、引率者による安全事項等の説明。                      4) スタート。暗いので大怪我に繋がらぬよう十分配慮して活動。                      5) 終了。後片付け、用具確認返却(借用物があれば)。                      6) 汚した場所があれば清掃</p>
注意事項・備者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に来所して必ず下見を行ってください。アボを取り、当所職員と一緒に使用場所、道具等確認をすることをお勧めします。</li> <li>・水分や塩分補給には十分配慮して活動してください。</li> <li>・貸出し用具は大切に扱って、汚れを落として返却してください。</li> <li>・雨天や曇天の場合、星空が見えないので中止することになると思われれます※雨天対策に別のプログラムを考えておいてください。</li> <li>・天体望遠鏡等の使用は、雨が降っておらず、使用方法がわかる講師又は引率者、職員が対応できる場合のみ、使用可能です。</li> <li>・星や惑星について、学習的な観察会を開催したい場合、外部講師の紹介も可能です。その場合、交渉等は全て利用者側が行います。</li> <li>・草むら等に入らないように注意してください(ハブに注意)。</li> </ul>